

2-365 名前 : 913[sage] 投稿日 : 2008/04/07(月) 22:48:01 ID:u3iv+E//

>>361

もうお見事としかwww

いやんな期待をさせて、やはりこの二人だなあwという飴と鞭的なものが胸きゅんです。

てことで久々に持ってきました。



<http://momoiro.s4.x-beat.com/up/img/momoiro05268.png>

まあシチュ的には...

「つかさ、風邪ひいたって大丈夫？」

「うん、大丈夫だよ、こなちゃん...ふああ...」

「どっちかと言うと眠そうだね～。どれどれ、熱はっと...」

こつん。

そんなに高くはないかな...？

って私何やってんだろ、ギャルゲじゃあるまいし...デコびったんなんて今時少女漫画でもやらないよ。

にしても。

つかさってばこっちまで眠くなってくるくらいふわふわしてるね。
このままベッドにお持ち帰りいして今度こそはつかさが抱き枕に…。

「つかさっていい匂いだよね…。」

「ふえ？何、こなちゃん。」

「！！」

「い、いや、なんでもごじゃりませんですよ？」

声を聞いた瞬間、なんか物凄く近くに寄っていたことが恥ずかしくなった。

「つつかさ、起きてたんだね。」

「すかぴー…。」

「…………。」

くそ、つかさのくせに、これじゃ一人芝居じゃんか。
こうなったら手厚く看病して逆に恥ずかしがらせるしかないね。そうと決まったら早速…。

「うーん…こなちゃんのほうが熱っぽかったよ…。」

「な！」

不意をつかれた、やばいよつかさの顔が見れない。
なんで私離れたんだろ、どう考えても不自然ちゃん。
いくらなんでもこんなことしたらつかさだって気付いて…。

「ちんすこうー…。」

…………。

なんかもう襲おうかな。

な感じです。

なんか色々欲望とか欲望とか詰まってますが、ご勘弁orz

[作者別保管庫\(2スレ目\)に戻る](#)

コメントフォーム

名前:

コメント:
